

SAFETY HIGHWAY DRIVE

高速道路の安全を守る

静岡県警察高速道路交通警察隊 (HIGHWAY PATROL UNIT.)

高速道路交通警察隊は、静岡県内の東名高速道路185.5km、新東名高速道路161.9km及び指定自動車専用道路30.7kmの総合



計378.1kmを管轄しており、パトカーや覆面パトカー、事故処理車(ワンボックスパトカー)等で、高速自動車国道上における交通指導取締り、交通事故処理、各種事案発生時における初動捜査活動等、高速道路上における安全・

安心を確保し、悲惨な事故を1件でも減らすための様々な活動を行っています。

東名高速道路・新東名高速道路における事故の傾向

1 追突事故(全体の6割強)

速度超過や車間距離不保持が原因



2 単独事故

車両の整備不良(タイヤの空気圧不足や摩耗等)



3 SA・PA内の接触

人と車が交錯する場所での安全確認不足



全国的高速道路で重大事故が多発!!

～知っていますか?～

高速道路安全運転5則

- 1 **安全な速度を守る**
決められた速度を守り、悪天候の時はその状況に応じた速度を!
- 2 **十分な車間距離をとる**
時速100キロでは、約100メートルの車間距離をとりましょう。
- 3 **割り込みをしない**
無理な割り込みは思わぬ事故につながります。
- 4 **わき見運転をしない**
運転中のわき見は死に直結!
スピードが出ている分、危険度倍増!
- 5 **路肩を走行しない**
路肩は緊急自動車が行き止まり、緊急その他やむをえない場合の駐車スペースです。一般車両は走行できません。

シートベルトはあなたや家族を守る命綱「全ての座席でシートベルト着用を」

N 高速道路安全走行いろは

Note

- い 法定・規制速度を守る
- ろ 十分な車間距離をとる
- は 飲酒運転や居残り運転は絶対しない
- に 無理な追い越しや割り込みをしない
- ほ 急ハンドル、急ブレーキ等の急がつく運転をしない
- へ シートベルト(チャイルドシート)は同乗者全員が着用する
- と 運行にゆとりをもって、疲れたらSA・PAで休憩を



SAFETY HIGHWAY DRIVE

「自発光式反射材」を着用して
夜間のドライブ休憩を安全に。
大切な家族とのドライブに
ぜひご用意を。

高速道路のサービスエリア・パーキングエリアや、道の駅の駐車場で
は、頻繁に車の出入りがあり歩行や横断は十分に注意したいもの。とくに
夜間は、ドライブの疲れもあってドライバーの気もゆるみがちです。
駐車場内は危険がいっぱい。交通事故を防ぐために「反射材」や「自発
光式反射材」を家族みんなで身に付けるようにしましょう。

「自発光式反射材」なら目立ってより安心

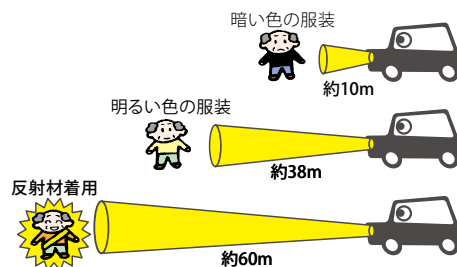
「反射材」は、夜間、車のライトを反射することで歩行者の発見に役立ち
ますが、特におすすめしたいのは「自発光式反射材」の着用。「自発光式
反射材」とは、従来の反射材の機能にライトが内蔵されているもので、
振動で光るもの、スイッチで光るもの等があり、キーホルダーや、リスト
バンドなど様々な種類がホームセンターなどで販売されています。車の
ライトの灯がなくても「ピカピカ」と光ることにより目立つため、従来の
反射材より視認性がよく、「事故防止に役立つ」と実際に身に付けた
高齢者から効果を実感する声があがっています。最近では、光センサー
により発光するタイプもあり、スイッチを入れ忘れることなく安心です。
夕暮れ時から夜間の高齢者の事故が増えています。皆さんも夜間外出
時には自発光式反射材を身に付けて事故防止に努めてくださいね。



効果的になるように好みにあった使いやすいものを選んでください。

ドライバーから見た歩行者の発見距離の違い

Note



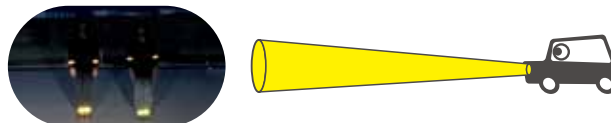
反射材を着用すると **車から早く発見されやすい!**

※警察庁企画・制作DVD「光が命を守る!～夜間の交通事故を防ぐ反射材～」実験より

反射材と自発光式反射材の見え方の違い

Note

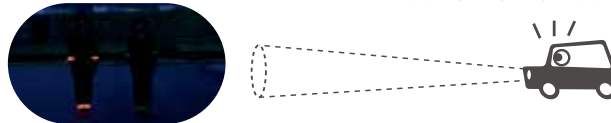
1 ヘッドライトが点灯されている場合



自発光式反射材を着用! 反射材を着用

自発光式反射材は
こんなによく見えます!

2 ヘッドライトがない場合



自発光式反射材を着用! 反射材を着用

自発光式反射材なら **内蔵ライトがピカピカと光り、明るく目立つ**



静岡県警察本部交通部交通企画課

<http://www.police.pref.shizuoka.jp/>